

レベル
★★★
トレッキング

クスコ・インカトレイル・マチュピチュ・ナスカの地上絵 インカトレイル・マチュピチュへの道12日間

5名から催行!

ペルー

6月5日(水)~16日(日) 旅行代金 685,000円 新千歳発着

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい

[利用予定航空会社] 大韓航空、デルタ航空、アメリカン航空など
[利用予定ホテル] ホテルマリエル(リマ)、サナグスティン・インターナショナル(クスコ)、ポサダ(マチュピチュ)または同等クラス
 ※トレッキング中はテント泊になります
[食事] 朝9回・昼9回・夕8回 [一人部屋追加料金] 37,000円
[添乗員] 新千歳空港から全行程同行 [最少催行人数] 5名
 ■査証/不要ですが、米国電子渡航認証(ESTA)登録が必要
 ※パスポートコピー提出・取得手数料3,000円(実費込み)
 ■パスポート残存有効期間/入国時6ヶ月以上
 ■燃油サーチャージ・空港諸税は別途申し受けます
 (目安:58,000円 ※2012年8月現在)
●ご参加お申し込み締切/11月30日(金)
 1日500名と入山数が決められています。お早めにお申し込み下さい

point

- ① 幻の空中都市マチュピチュをトレッキングで訪れます
- ② 歩くルートはインカ時代から残る石畳の旧街道
- ③ 世界遺産・クスコ市内の観光と近郊の遺跡も探訪
- ④ 世界遺産・ナスカの地上絵を遊覧飛行と地上から見学

インカトレイルとは インカ帝国によって整備された道路・インカ道をたどるトレッキングルートのこと。インカ道は帝国内に網目のように張り巡らされており、今も往時の姿を随所に偲ぶことができます。中でも、インカ帝国の首都クスコ郊外から幻の空中都市マチュピチュまで歩く3泊4日のルートが最も人気のあるトレイルです。インカ帝国時代の交通網は徒歩のみだったため、道の途中には多くの遺跡を見ることが出来ます。そのほとんどが深い密林や山中にあり、今もトレッキング以外では近づくことができません。帝国の栄華と盛衰の歴史に触れながら、マチュピチュへの道をたどってみませんか。

都市	行程	食事
1 新千歳/成田	(午前) 新千歳→成田→アメリカ乗継都市 乗継都市/リマ →(夜)リマ 【リマ泊】	一機機
2 リマ	朝食後、リマ→クスコ(約1時間) クスコ到着後、谷間のツアーで体慣らし 車でオリヤタイタンボへ 【オリヤタイタンボ泊】	朝昼夕
3 オリヤタイタンボ	短いトレッキングでオリヤタイタンボ遺跡めぐり マラス、モライ遺跡など 【オリヤタイタンボ泊】	朝昼夕
4 オリヤタイタンボ ウルバンバ82 ワイヤバンバ	■インカトレイル第1日目(約8km・約6時間) 朝食後、専用車でウルバンバ82km地点へ ここからトレッキング開始。ウルバンバ川沿いを 歩きながらリヤクタパタ遺跡に到着 昼食後、初日のキャンプ場ワイヤバンバへ 【ワイヤバンバ/テント泊】	朝昼夕
5 ワイヤバンバ ワルミマニユスカ パカイマユ	■インカトレイル第2日目(約12km・約7時間) 朝食後、トレッキング開始。標高4200mの トレイル最高地点・ワルミマニユスカを越え 雪山と亜熱帯の谷の対照的な光景を眺めながら 昼食をとり、パカイマユへ【パカイマユ/テント泊】	朝昼夕
6 パカイマユ ルンクラカイ サヤクマルカ プユパタマルカ ウニヤイワイナ	■インカトレイル第3日目(約16km・約7時間) スタートして最初にルンクラカイ遺跡を訪ねます その後、標高3800mの峠を越え、サヤクマルカ 遺跡に到着。昼食後、プユパタマルカ遺跡を 通り、最終キャンプ地ウニヤイワイナへ 【ウニヤイワイナ/テント泊】	朝昼夕
7 ウニヤイワイナ インティプンク マチュピチュ	■インカトレイル第4日目(約8km・約3時間) 朝食後、スタート。インティプンク遺跡を 抜けて、ついにマチュピチュに到着(午後) 到着後、少し遺跡を観光してからホテルへ 【マチュピチュ泊】	朝昼夕
8 マチュピチュ オリヤタイタンボ クスコ	マチュピチュ見学とワイナピチュ登山 午後、列車にてオリヤタイタンボへ さらにクスコへ移動 【クスコ泊】	朝昼夕
9 クスコ リマ/ナスカ	朝食後、空港へ。(午前)クスコ→リマ 専用車でナスカへ。着後ホテルへ【ナスカ泊】	朝昼夕
10 ナスカ リマ	セスナ機で空から、またミラドール展望台から ナスカの地上絵を見学。その後、リマへ戻り 空路帰国の途に 【機中泊】	朝昼機
11 乗継都市	アメリカ国内都市にて乗り継ぎ	機機機
12 乗継都市 成田/新千歳	(午前~午後) 乗継都市→成田→(夜) 新千歳	機機機

※行程内の所要時間は目安です。観光とハイキングの順序、コースは当日の状況により変更する場合があります。あらかじめご了承ください

世界遺産



↑歴史の道を自分の足でたどり、4日目にやっと目にするマチュピチュの全容。感動の瞬間が待っています。遺跡を象徴する山・ワイナピチュにも登ります

●トレッキング・スタイル

トレッキングは3泊4日、歩行距離約40km。最高到達高度は4200mあります。高山病対策の配慮は必要ですが、ツアーではインカトレイル出発前にクスコ周辺でハイキングを行い、体調管理ができるように組んでありますので安心してご参加下さい。ハイキング中はガイド、コック、ポーターが同行し参加者のサポートをします。歩行時はティバックひとつで身軽なハイキングが楽しめます。

●インカトレイルの予約条件について

予約時にお客様のパスポートが必要になります。また、予約時に入山許可証取得のためのお申し込み金(登録料)と手配手数料の合計50,000円が必要になります。入金確認後、正式な予約とさせていただきます。現地手配会社に依頼します。予約完了後のキャンセルの場合、お支払いいただいたお申し込み金は払い戻しができませんのであらかじめご了承下さい。



↑インカトレイルのスタート地点・ウルバンバ82kmゲート。パスポート審査を経て、マチュピチュへの山旅がスタート



↑トレイル沿いに点在するインカ帝国の遺跡見学も楽しみのひとつ。写真は階段状の石組みが見事なリヤクタパタ遺跡

世界遺産



ナスカの地上絵

紀元前2世紀~6世紀頃に描かれたとされる幾何学模様や動植物の線図。長さ50~100m以上のものも多く、全体図は上空から見下ろさないとわかりません。暦関連説、雨乞い儀式利用説などさまざまな説が唱えられていますが、未だ解明されない謎の多い世界遺産です。写真は長さ約135mのコンドル

南米

ペルー